

授業概要

インターンシップⅡは3年次にインターンシップを体験しようとする学生のための講義である。3年次に行うインターンシップは、4年次の就職活動の前段階と位置付けられる。インターンシップは受講者自らが選択し、応募し、採用されて初めて実施可能になる。この過程は4年次の就職活動と同じである。したがって、実習を受けるために必要な知識、技能、心構えなど（企業情報の理解、グループ討議、ビジネス・マナーなど）を身につけることを目的とする。

授業計画

第1回	ガイダンス、企業から求められる能力、インターンシップⅡの進め方
第2回	インターンシップの意義
第3回	インターンシップに関する情報
第4回	企業情報の見方1
第5回	企業情報の見方2
第6回	ビジネス文書の作成1
第7回	ビジネス文書の作成2
第8回	自己分析1
第9回	自己分析2
第10回	エントリーシートの作成1
第11回	エントリーシートの作成2
第12回	エントリーシートの作成3
第13回	ビジネス・マナー1
第14回	ビジネス・マナー2
第15回	まとめ
第16回	レポート

なお、人数や日程に合わせるため、内容、時間配分や順番は適宜変更する。

到達目標

インターンシップ研修を受けるために必要な知識、技能、心構えなどを修得する。
インターンシップ実習を通じて、働くことの意味を知る。

履修上の注意及び予習・復習

インターンシップⅡは演習形式の講義である。見知らぬ履修者とのグループ学習を実施する機会があるので、グループ学習に参加できない人の受講は難しい。

受講生が多い場合には、人数制限を行う場合がある。また、欠席回数が多い学生は受講を断る場合がある。

評価方法

レポート、学習意欲、学習態度を総合して評価する。

なお、全講義数の3分の2以上の出席が単位修得の条件となる。遅刻（15分経過後までの入室）は2回で1回の欠席とみなす。

インターンシップを体験した場合、その報告書の作成し、合わせて学園祭で実施する報告会でのプレゼンを求める場合がある。

テキスト

なし